

J.フロントリテイリング（株）に対し、 「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」に基づく 融資を実施 —最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、J.フロントリテイリング株式会社（本社：東京都中央区、代表執行役社長：好本達也、以下「当社」という。）に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）に基づく融資を実施しました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、百貨店「大丸」「松坂屋」、ショッピングセンター「PARCO」等を展開する企業グループです。“くらしの「あたらしい幸せ」を發明する”というグループビジョンのもと、それを担う人財としての従業員が、それぞれのエネルギーを最大限に活用できるような働きやすい職場環境づくりや健康管理の取り組みを推進しています。

今回の格付では、当社及びグループの中核企業である株式会社大丸松坂屋百貨店の健康経営の取り組みを対象とし、以下の点を高く評価しました。

- (1) トップマネジメントが参加する全社安全衛生委員会にて健康経営にかかる計画を承認の上、本社・各店の人財・組織風土活性化担当スタッフと各店の人財開発部マネージャーが集まる労務担当・活性化担当会議を通じて、各店が実施する施策の好事例を共有しながら、全社で健康経営に取り組んでいる点
- (2) セルフケア及びラインケアに関する研修機会を全従業員に提供して意識啓発を行うとともに、階層別に共有するストレスチェック結果を踏まえ職場単位で改善策を検討するなど、重点施策に掲げるメンタルヘルスケアに関し予防に向けた取り組みを展開している点
- (3) グループビジョン“くらしの「あたらしい幸せ」を發明する”の実現に向けて、新規事業など従業員のチャレンジを後押しする「チャレンジカード」の活用や「JFR 發明アワード」の開催により従業員の具体的なアクションを促しているほか、理念体系の一層の浸透に向けて新たに風土改革プロジェクトを立ち上げるなど、エンゲージメント向上に注力している点

その結果、当社は「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第3部 電話番号 03-3244-1990